

平成 23 年第 2 回 (3 月) 庄原市議会定例会

一般質問通告者 及び 質問事項

質問順位

【代表質問】

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| 1 . 清 政 会
(田 中 五 郎) | 2 . 野 の 風
(和 田 満 福) |
| 3 . 市 民 の 会
(宇 江 田 豊 彦) | 4 . 日 本 共 産 党
(谷 口 隆 明) |

【個人質問】

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 . 横 路 政 之 | 2 . 藤 木 邦 明 |
| 3 . 坂 本 義 明 | 4 . 徳 永 泰 臣 |
| 5 . 小 谷 鶴 義 | 6 . 林 高 正 |
| 7 . 赤 木 忠 徳 | |

広島県庄原市議会

平成23年3月定例会 一般質問【代表質問】

順位	会派名 (質問議員)	項目	ページ
1	清政会 (田中 五郎)	重点戦略プロジェクトの成果と問題点をどう整理し、以後の対応をしようとしているのか	1
		情報収集と職員力向上について	1
		光ファイバー網の整備について	1
		組織機構の見直しを	2
		まちづくり基本条例について	2
2	野の風 (和田 満福)	災害復旧について	3
		安心して暮らせるまちをつくるために(少子高齢化対策)	3
		農林業振興について	3
		働く場所の確保について	3
		教育・スポーツ・文化・芸術の充実について	4
		観光振興について	4
		商業振興について	4
		道路網の拡充について	4
職員の資質向上について	4		
3	市民の会 (宇江田豊彦)	平成23年度施政方針について	5
4	日本共産党 (谷口 隆明)	市政運営の基本について	8
		組織機構のあり方について	9
		木質バイオマス活用プロジェクトについて	9
		地域商工業の振興について	10

【個人質問】

順位	質問議員	質問項目	ページ
1	横路 政之	高齢化社会に対する積極的な投資を	11
		支え合う地域社会づくりについて	12
		A E D (自動体外式除細動器) マップの作成について	13
2	藤木 邦明	障害者、高齢者、妊婦等の優先駐車場に屋根を設置すること	14
		飲料水用ボーリング助成を増額すること	14
		生活道の舗装、改良助成を増額すること	14
		庄原保育所の民営化をやめること	14
		庄原市総合サービス(株)は法人税を納めなくても済むよう経理を指導すること	14
3	坂本 義明	商工業振興策について	15
		斎場建設について	15
4	徳永 泰臣	新年度予算について	16
		有害鳥獣(野ザル)の対策について	16
5	小谷 鶴義	市長の市民目線とは	17
		学力格差について	17
6	林 高正	農林業振興について	18
		集落支援員制度の導入について	18
		光ファイバーの再検討について	18
7	赤木 忠徳	住みやすい庄原市をめざすために、やさしさを実現する施策を	19

一般質問日程(予定)

3月15日(火) 代表質問

3月16日(水) 個人質問(1~4番)

3月17日(木) 個人質問(5~7番)

【代表質問】

順位	1	会派名	清政会	質問者	田中 五郎
項目	質問の小項目及び要旨				答弁を 求める者
1.重点戦略プロジェクトの成果と問題点をどう整理し、以後の対応をしようとしているのか	(1) 農業自立振興プロジェクト 国・県に頼らない農業振興 農林振興公社(雇用対策職員) 新農業振興計画など				市長
	(2) 木質バイオマス活用プロジェクト 「甘い判断」とは さとやまペレット株 ペレットストーブへのこだわりは				
	(3) 観光振興・定住促進プロジェクト さとやま博 観光振興公社(雇用対策職員)など				
2.情報収集と職員力向上について	(1) 一般職員の旅費総額と1人当たりの平均は。				市長
	(2) 自己研修制度の成果と問題点は。				
	(3) 研修(提案)成果の報告は。(全職員へ)				
	(4) 提案制度の仕組みづくりを。(発表会・印刷)				
	(5) 国・県の施策に反映された提案があるか。				
3.光ファイバー網の整備について	事業の再検討・再調査をどう進めるのか。				市長

【代表質問】

順位	1	会派名	清政会	質問者	田中 五郎
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者	
4. 組織機構の見直しを	副市長1人、部長制の再導入が好ましくな いか。			市長	
5. まちづくり基本条例について	合併から6年、予算措置3年を経過して、 なぜできないのか。今後、どうするのか。			市長	

【代表質問】

順位	2	会派名	野の風	質問者	和田 満福
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者	
1. 災害復旧について	23年度において、どの程度復旧できるのか伺う。また、被害を受けられた皆さんにとって、無念さはいつまでも残ると思うが、農地・農業用施設の完全復旧は何年後になるのか。			市長	
2. 安心して暮らせるまちをつくるために(少子高齢化対策)	<p>(1) 庄原赤十字病院の産科が休診して6年が経過するが、市として再開に向けて、どのように取り組みを進めているのか伺う。</p> <p>(2) 災害時などの緊急時に対応するため、市として統一した無線機器の導入、また携帯電話の不感地域の解消を要望してきたが、施政方針で光ファイバー網の整備について、再検討、再調査を進めるとされている。これまで推し進めていたことと二重投資しかねない部分があると思われるが、今後どのように進めようとしているのか。</p>			市長	
3. 農林業振興について	有害鳥獣対策の拡充が求められている。市はさまざまな対策をされているが、追加して捕獲動物の販売等、幅広い対策をすべきと思うが考えはあるか。			市長	
4. 働く場所の確保について	経済環境が厳しい中、企業訪問を行い、優良企業を工業団地などに誘致する努力をされていると思うが、現状を伺う。			市長	

【代表質問】

順位	2	会派名	野の風	質問者	和田 満福
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者	
5. 教育・スポーツ・文化・芸術の充実について	学力と同様に体力は重要であり、早い段階でスポーツに親しむ環境も必要と思う。陸上競技施設や年間を通して使用できる水泳施設などを有効に活用した施策を考えているか。			教育長	
6. 観光振興について	さとやま博が始まってから半年が過ぎた。韓国映画の撮影が行われたが、成果、評価をどのように分析されているのか。また、今後のさとやま博の展開について伺う。			市長	
7. 商業振興について	大店舗法改正により、地元商業店舗は廃業・規模縮小を余儀なくされている。市税納入業者に有効なプレミアム商品券の発行を行う考えはないか。			市長	
8. 道路網の拡充について	住民が移動する主要幹線は、国道・県道だ。これらは、合併支援道路としての整備要望が住民から強く出されている。市として、早期完成に向け、どのように取り組んでいくのか。			市長	
9. 職員の資質向上について	各種の施策を行い、資質の向上のため、研修の機会を拡大されているが、なお人事交流を拡大して、派遣のみならず、国、県の職員を受け入れる考えはないか。			市長	

【代表質問】

順位	3	会派名	市民の会	質問者	宇江田 豊彦
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者	
1. 平成 23 年度 施政方針につ いて	<p>(1) 平成 17 年 (2005 年) 3 月の合併以来、 「自然災害」、「極めて厳しい経済・雇用情 勢」、「国の構造改革」、「危機的な財政状況」 などさまざまな試練が待ち受けていた。</p> <p>しかし、市民の皆さんが、満足と幸せを 感じる市政実現に向け、庄原市長期総合計 画を柱とし、さまざまな施策を展開してき た。</p> <p>こうした取り組みは、「みずからのまち はみずからで創る」という理念のもと、自 治振興区によるまちづくりが進められた。 さらには、木質バイオマスなどの地域資源 を活用した新しい形態の事業が芽生える など、持続可能なまちづくりへとつながる さまざまな地域活性化へ向けた共生の芽 が生まれ、着実に育ってきていると実感し ている。と、市長は施政方針を述べられた。 そこで、持続可能なまちづくりを具体的に 実感されている点を次の視点から伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異常気象による昨年の 7.16 災害をはじ め、大雪による被害などの取り組みを 通じて、どのように展望が開けてきて いるのか。 ・極めて厳しい経済・雇用情勢への対応 			市 長	

【代表質問】

順位	3	会派名	市民の会	質問者	宇江田 豊彦
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者	
1. 平成 23 年度 施政方針につ いて	<p>によって、地域活性化の展望が見えはじめ、手応えを感じているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機的な財政状況を克服できる目途が見えてきたのか。 ・急速に進展する国の構造改革に対応できる自治体としての力量がついたのか。 ・木質バイオマスなどの地域資源を活用した新たな事業が芽生え、持続可能なまちづくりへとつながる状況なのか。 			市長	
	<p>(2) 協働の力で笑顔が輝くまちの方針では、住民自治と団体自治が自治の両輪として、協働と補完により課題解決や施策の推進がなされる中で、まちづくりが進められるべきとの認識が明らかにされている。</p> <p>協働のまちづくりの基礎は、人権確立をめざすまちづくりであり、単に学習会の提供や講演会の開催では十分な人権意識の高揚は得ることができないと考える。</p> <p>具体的疎外要因を明らかにし、解決へ向けた具体的取り組みと啓発をあわせ推進することが大切だと考える。</p> <p>協働の力で笑顔が輝くまちをめざす市長の認識を伺う。</p>				

【代表質問】

順位	3	会派名	市民の会	質問者	宇江田 豊彦
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者	
1. 平成 23 年度 施政方針につ いて	<p>(3)「平成 23 年度予算運営について」で、公債費負担適正化計画に基づき、市債残高の減少や実質公債費比率の着実な改善により成果を上げてきており、財政健全化へ新たな段階に移った。今後においては、経済変動や社会構造に即応した強固で弾力的財政基盤の確立に向けた取り組みをさらに進めていくとの認識を明らかにされている。</p> <p>しかし、災害復旧をはじめ、大きな投資を必要とする多くの事業を展開しなければならず、新年度においても市債は 43 億を超える状況になっている。</p> <p>これまでも、政府系の借り入れ利率の高いものから整理を進めてきているが、内外の不安定要素が高い時期、民間金融機関からの借り入れについても、利率の検討をはじめ、できる限りの前倒し返済を考えるべきと思うが市長の見解を伺う。</p>			市長	

【代表質問】

順位	4	会派名	日本共産党	質問者	谷口 隆明
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者	
1. 市政運営の基本について	<p>(1) 市長は施政方針で、「将来への安心の担保」「市民の暮らしと福祉を守ることを第一に」と述べられているが、福祉や医療、子育て支援などで、もっと思い切った対策をとる余地があるのではないか。</p> <p>(2) 施政方針で、「多様な主体である住民自治と市役所である団体自治が自治の両輪」と述べられているが、その意味をわかりやすく説明されたい。</p> <p>(3) まちづくり基本条例では、住民自治、すなわち市民が主役のまちづくりが基本になると考える。この条例と顧客志向、マネジメント発想などの自治体経営の考え方やトップダウン的行政運営は、相反する側面があると考えます。市長の見解を伺う。</p>			市長	

【代表質問】

順位	4	会派名	日本共産党	質問者	谷口 隆明
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者	
2. 組織機構のあり方について	<p>(1) 組織機構の改革は、十分な検討期間をとって、関係者や議会、市民の意見を聞いて決めるべきではないか。また、組織機構の改革は、もっと長期スパンで取り組むべきではないか。</p> <p>(2) 政策推進課の設置目標と成果について伺う。なぜ3年間で廃止なのか。</p> <p>(3) 東城と西城支所の保健福祉室の廃止やその他の支所の地域振興室と環境建設室の統合も唐突過ぎるのではないか。もっと早く方針を示して、関係者の理解を得て進めるべきだと考えるがどうか。</p>			市長	
3. 木質バイオマス活用プロジェクトについて	<p>バイオマス・ニッポン総合戦略そのものが揺らいでいる。今後の木質バイオマスの有効活用は、何を重点にどのように進めるお考えか。また、第三セクターのペレット工場は、事業内容・経営内容とも当初の計画どおりに進捗しているのか。</p>			市長	

【代表質問】

順位	4	会派名	日本共産党	質問者	谷口 隆明
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者	
4. 地域商工業の 振興について	<p>(1) 定期的に中小の商工業事業所の^{しっかい}悉皆調査を行い、地域の産業がどうなっているのかを行政として把握する必要があるのではないかと考える。調査の結果を分析することで、行政としてどんな支援ができるか明確になると考える。市内で頑張っている地場産業などの実態をどのようにつかんでいるのか。</p> <p>(2) 公契約条例や中小企業振興基本条例を制定し、地域内再投資力、地域循環型の経済の構築へ、行政としての新しい施策展開を図るべきだと考える。市長の考えを伺う。</p>			市長	

【個人質問】

順位	1	質問者	横路 政之	
項目	質問の小項目及び要旨		答弁を 求める者	
<p>1 . 高齢化社会に対する積極的な投資を</p>	<p>平成 22 年国勢調査の結果速報によると、庄原市の人口は平成 17 年からの 5 年間で約 3000 人減少し、本年 1 月末の高齢化率は 37.3%と上昇している。</p> <p>全国には、避けられない高齢者人口の増加を見据えて、社会福祉に積極的な投資を行っている自治体も存在する。</p> <p>本市も今後 10 年、20 年先を見据えて、他市から移り住みたい思いにさせるまちづくりをめざすべきではないかと考えるが、市長の考えを伺う。</p>		<p>市長</p>	

【個人質問】

順位	1	質問者	横路 政之	
項目	質問の小項目及び要旨		答弁を 求める者	
2. 支え合う地域 社会づくりに ついて	<p>昨年の夏、地域での高齢者の孤立化が大きな社会問題になったが、地域全体で高齢者を支えるネットワークづくり、在宅で安心して暮らせることができる仕組みづくりは、地域福祉の新しい要請である。高齢者や弱い立場の人を孤立させない、市民が輝き、支え合う地域社会を願って、次のとおり質問する。</p> <p>(1) 地域福祉の担い手である民生委員を行政が支援し、連携する仕組みを強化し、民生委員が活動しやすい環境整備に取り組む必要があると考えるがどうか。</p> <p>(2) 救急時に、救急隊員などが迅速で的確な救命処置を施すために、市内の高齢者世帯等に既往症や救急連絡先などを収納したプラスチックケース「命のカプセル」を配布してはどうか。</p> <p>(3) 支え合う、市民の力を活かせる地域づくりのために、市内の高齢者福祉施設等でボランティア活動を行っていただき、その活動に応じてボランティアポイントを貯めることで、地域での一人ひとりの活躍に報い、実りあるものにしていく「ボランティアポイント制度」を創設してはどうか。</p>		市長	

【個人質問】

順位	1	質問者	横路 政之	答弁を 求める者	
項目	質問の小項目及び要旨			答弁を 求める者	
3 . A E D (自動 体外式除細動 器) マップの作 成について	<p>本市の各所でA E Dが設置されているのを見かけるようになった。突然の使用に対処するためには、設置場所の把握も必要だと思う。</p> <p>(1) 公共施設、またはそのほかの設置箇所は何カ所あるか。</p> <p>本市のホームページも含めて、設置場所が把握できる手段を考えるべきと思うが考えを伺う。また、あわせて使用方法も掲載してはどうか。</p> <p>(2) 実際に使用頻度が少ないうえに、消耗品の交換費用も高額なため、適切に保守整備されていない可能性もある。新たに設置される方に設置報告を求め、その後の保守点検は行政の責任で行うようにすべきと思うが考えを伺う。</p>			市長	

【個人質問】

順位	2	質問者	藤木 邦明	答弁を 求める者
項目	質問の小項目及び要旨		答弁を 求める者	
1. 障害者、高齢者、妊婦等の優先駐車場に屋根を設置すること	障害者、高齢者、妊婦等の優先駐車場に、雨や雪を防ぐ屋根を設置すべきだと考えるがどうか。		市長	
2. 飲料水用ボーリング助成を増額すること	飲料水は命の源であり、上水道のない地域のボーリング助成を、現行の40万円/件から以前の50万円/件に増額する必要があると考えるがどうか。		市長	
3. 生活道の舗装、改良助成を増額すること	市道に接しない世帯の生活道は、毎日の生活に欠かせないものであり、生活道の舗装、改良助成を現行の40%から90%に増額する必要があると考えるがどうか。		市長	
4. 庄原保育所の民営化をやめること	庄原保育所は、一番大きな保育所であり、子どもたちによりよい保育を行うためにも、全ての職員を入れ替える民営化はやめるべきだと考えるがどうか。		市長	
5. 庄原市総合サービス(株)は法人税を納めなくても済むよう経理を指導すること	庄原市総合サービス(株)は、庄原市が100%出資した利潤を目的としていない会社であり、法人税を納めなくても済むよう経理を指導すべきだと考えるがどうか。		市長	

【個人質問】

順位	3	質問者	坂本 義明	答弁を 求める者
項目	質問の小項目及び要旨		答弁を 求める者	
1. 商工業振興策 について	(1) ディスカウントストア等の企業進出により、商店街が壊滅に近い状態となっているように思う。 商店街活性化対策について、市長の所見を伺う。		市長	
	(2) 鉱工業の対策は、どのように考えているのか。			
	(3) 企業誘致について、具体化されたものはあるのか。			
2. 斎場建設について	庄原地区の斎場の老朽化が激しいが、建て替えの具体的な計画はどのようになっているのか伺う。 また、各地域にある斎場の再編統合を含め、将来の方向性について伺う。		市長	

【個人質問】

順位	4	質問者	徳永 泰臣	答弁を 求める者
項目	質問の小項目及び要旨		答弁を 求める者	
1. 新年度予算について	<p>長期総合計画・後期実施計画の基本方針では、「全域・地域別の設定は行わず、一体的な発展に配慮した事業計画とする」とある。</p> <p>限られた予算を配分するには地域バランスも重要な観点ととらえているが、どのように認識しておられるのか伺う。</p>		市長	
2. 有害鳥獣（野ザル）の対策について	<p>本市においては、過疎化・高齢化が進み、農地森林の管理が行き届かなくなっている。農地は耕作が放棄され荒地となり、有害鳥獣が人里に下りてきて、農作物をあさる被害が近年拡大している。</p> <p>イノシシの被害については、22年度も予算を大幅に増額して、防護柵や箱わななどにより、一定の効果が出ていると聞いている。</p> <p>平子地域には、10年前より野ザルの群れが住み着き、被害も拡大している。野ザルについては、農作物への被害のほか、子どもや高齢者などへの人的被害も懸念され、早急に効果的な被害防止策を期待するものだが、次のことについて、所見を伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 野ザルの生態調査はされているのか。 ・ これまでの駆除申請を受けての市の対応は。 ・ 市としての今後の防止策は。 		市長	

【個人質問】

順位	5	質問者	小谷 鶴義	答弁を 求める者
項目	質問の小項目及び要旨		答弁を 求める者	
1.市長の市民目線とは	<p>今回の国民健康保険税の条例改正は、国民健康保険税の引き上げの提案である。市の財政は厳しいものがあるが、ここ1年間で地域活性化等交付金は60億円くらい交付されている。このお金をむだ使いしているとは言わないが、市長の施政方針にもある地方の経済はいまだ回復していない。農業・商業は離農・閉店に追い込まれ、年金暮らしの生活も大変である。介護保険も来年は引き上げが予想される中で、今回の国保税値上げの条例改正は、市民目線とは言いがたいと思う。このことについて、市長の見解を伺う。</p>		市長	
2.学力格差について	<p>教育委員会で学力格差がつかないような勉強の取り組みについての議論を行っているのか伺う。</p> <p>また、三次市で取り組まれている学び支援塾開講について、どのように思われているのか伺う。</p>		教育長	

【個人質問】

順位	6	質問者	林 高正	答弁を 求める者
項目	質問の小項目及び要旨		答弁を 求める者	
1. 農林業振興について	<p>今回発表になった組織再編で、農林振興課を農業振興課と林業振興課に分割された。</p> <p>(1) その意図するところは何か。</p> <p>また、それぞれの課の特長的なものについて伺う。</p> <hr/> <p>(2) J A 庄原や各森林組合との連携について伺う。</p>		市長	
2. 集落支援員制度の導入について	<p>新年度の新規事業として、集落支援員制度を導入し、地域マネジャーの配置を希望する自治振興区に対して配置することのことだが、具体的内容を伺う。</p>		市長	
3. 光ファイバーの再検討について	<p>施政方針演説において、光ファイバーについて再検討するとの発言があったが、どのようなお考えをお持ちなのか、次の点について伺う。</p> <p>(1) 光幹線は自前で整備するのか、事業者により整備するのか。</p> <hr/> <p>(2) 各地域を一斉に整備するのか、段階的に整備するのか。</p> <hr/> <p>(3) 特色あるプロバイダーを育成するのか。</p>		市長	

【個人質問】

順位	7	質問者	赤木 忠徳	
項目	質問の小項目及び要旨		答弁を 求める者	
<p>1. 住みやすい庄原市をめざすために、やさしさを実現する施策を</p>	<p>2月の臨時議会で提言したが、高齢化が進む本市は、いち早く高齢者に対してやさしさあふれる日本一住みやすい、高齢者にやさしい庄原市になるために、冬季対策指針を各課が垣根を越えて作成すべきと考える。</p> <p>岐阜県郡上市では、「雪と共に生き、冬季を快適に過ごすために」と対策指針を策定しており、北海道広尾市では、65歳以上の家庭に雪下ろし助成金を支給している。北海道や豪雪地帯のことと思われるが、庄原市は豪雪地帯から除雪のいない地域まで広大であり、地域の天候も段違いである。</p> <p>また、今年度は多くの家庭で、水道管の破裂があったと報告された。合併前の西城町では、水道料金の減免措置もあったが、合併後消滅した。市役所の位置する庄原地区と感覚が違うのかもしれないが、個人の自主防衛の枠を超えているのではないかと思う。</p> <p>地域を引っ張ってこられた高齢者に、本当に庄原市は優しい市だと思われる施策をお願いしたい。</p> <p>長野県の栄村の雪害対策事業が参考になると紹介したが、対策、検討はされたのか伺う。</p>		<p>市長</p>	